

標的型攻撃リスクに対処するための 情報セキュリティ・リテラシー講座



情報セキュリティの10大脅威

- スパイ活動
- 不正ログイン
- ウェブ改ざん
- ウェブからの漏洩
- 不正送金
- 悪意あるアプリ
- SNSの軽率公開
- 機器の紛失漏洩
- ウィルスでの恐喝
- サービス妨害

All Rights Reserved. Copyright © ConsultSourcing Corporation



	内容
講座	基本編: 1講座 理解度テスト: 1本
最短学習時間	30分(基本編15分+テスト15分)
推奨学習期間	1日

- 契約形態は年契約で、1コース10ライセンス以上からご提供いたします。
- コンテンツライセンス利用規約に準拠してご利用いただけます。
- 提供形態: SCORM11.2形式。学習管理システム(LMS)のご用意、LMSへのアップロードは契約会社様にて実施をお願いいたします。

※弊社の学習管理システム(LMS)を利用した法人様向けの受講サービスもございます。 詳細はお問い合わせください。

カリキュラム

カリキュラムは予告なく変更される場合があります。

学習項目	内容
ICT環境の変化と高まる標的型攻撃リスク	インターネットを介したビジネス活動の広がり 高まりをみせる標的型攻撃リスク
近年の情報セキュリティの10大脆弱性	不正ログイン・スパイ活動・不正送金 ウェブ改ざん・ウェブからの漏えい・悪意あるアプリ ウィルスでの恐喝・サービス妨害
標的型攻撃に対応したセキュリティ対策のポイント	機器の紛失漏えい・SNSの軽率公開 アカウント乗っ取り・不正アクセスを防ぐID・パスワード管理 セキュリティリスクに強い情報機器の管理 加害者・被害者にならないためのメールの管理 様々なリスクからデータを守るためのディスク管理 脆弱なスマートデバイスのセキュリティレベルを高める管理
資産と自分を守るための日常ルールと心構え	情報機器・スマートデバイスの取り扱いルール 攻撃対象とにならないための心構え 公私の分離 セキュリティ事故の報告と対応

* 理解度テストがあります。

